

戦略の趣旨

- ① **安全・安心で便利な**千葉の暮らしをつくる
- ② **個性と能力を十分に発揮できる**環境をつくる
- ③ **千葉らしさ**を伸ばし、地域に活力を生み出す

県だけでなく、市町村や民間団体など様々な主体がともにDXの推進に取り組んでいくため、目指す姿とその具体像、実現に向けた取組を共有するもの。

デジタルの可能性

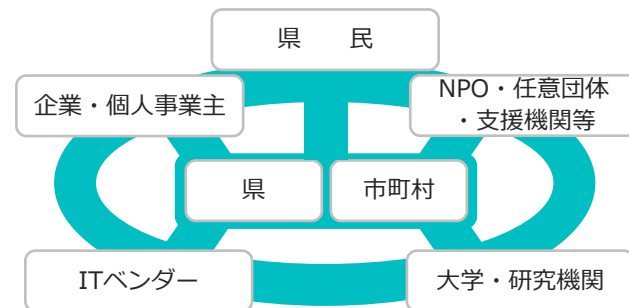


DX（デジタル・トランスフォーメーション）

デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通して、社会制度や組織文化なども変革していくような取組



可能性が広がる
多様なニーズに対応
新たなサービス・ビジネスや価値を創出
必要なサービスが必要な時に など



県は、市町村や企業・団体、県民等と戦略を共有し、相互に協力しながら、共に、地域課題の解決や新たなサービスの創出に向けて取り組む。

DX推進により目指す姿

デジタルのチカラで創る 県民の心豊かな暮らしと活力ある千葉



デジタルの持つ大きな可能性を生かすとともに、誰もがその恩恵を享受することで、

- ▶ 個人：一人ひとりの可能性が広がり、県民が個性と能力を発揮し、思いを実現
- ▶ 社会：変革を通じた新しいサービスや価値の創造により、地域や産業が活性化

『暮らし』

あらゆる人が暮らしやすい社会

- ① **危機管理**
県民の生命が確実に守られる体制
- ② **安全・安心**
安全で安心な生活環境
- ③ **医療・福祉**
健やかに、自分らしく暮らせる環境
- ④ **こども・若者**
全てのこども・若者が健全に成長
- ⑤ **社会資本・まちづくり**
安全・安心かつ快適な暮らし
- ⑥ **環境保全**
自然豊かな生活環境、持続可能な社会

『仕事・生きがい』

誰もがどこでも能力を発揮できる社会

- ① **働き方**
ライフスタイルに合った働き方
- ② **社会参画**
誰もが社会に参画し、社会の活力が向上
- ③ **学習機会**
時間と場所を選ばない学習機会
- ④ **文化芸術・スポーツ**
自己表現、能力発揮、社会参加の促進

『産業』

地域経済が活性化している社会

- ① **産業振興・中小企業**
起業・創業、経営基盤の強化
- ② **農林水産業**
農林水産業の更なる発展
- ③ **建設産業**
建設産業の持続的な発展
- ④ **観光**
誰もが何度でも訪れる観光地づくり
- ⑤ **物流・交通網**
人やモノの流れの活発化
- ⑥ **カーボンニュートラル**
実現に向けた着実な取組の推進

『行政』

スマート自治体を実現した社会

- ① **行政サービス**
ニーズに合ったきめ細かな行政サービス
- ② **データ利活用**
新たな付加価値の創出

A I ・生成 A I 活用の拡大

- ・ A I 関連技術は日々発展しており、産業における価値創造や社会課題の解決に活用されている。
- ・ 特に生成 A I が事業者・自治体と様々な分野で活用が広がっている。
- ・ リスクを正しく認識し、安全安心に活用を推進することが重要。

目指す姿の実現に向けた当面の取組

目指す姿に向けて一体となって取り組むため

DXの理念、考えの浸透

デジタルの活用による利便性を実感するため

各分野におけるデジタル技術の実装を加速化

県民サービスの向上と行政運営の効率化のため

行政におけるDXを強力に推進

『暮らし』

あらゆる人が暮らしやすい社会

① 危機管理

A I 等を活用した対策の強化
情報連携・マッチング促進
健康危機や災害への対応力強化
迅速な検知・情報発信と早期復旧

② 安全・安心

データ等を活用した施策の実施
タイムリーな情報提供
SNS等多様な相談チャネルの推進
サイバー空間における脅威への対処能力強化

③ 医療・福祉

医療・福祉情報等の共有とデータ利活用
デジタルを活用した医療・福祉現場の効率化
デジタルを活用した救急医療体制の強化
オンライン診療の普及促進

④ こども・若者

ブッシュ型支援とコミュニティ形成促進
児童相談所等のデジタル化推進
デジタルを活用した保育所等子育て環境の整備
デジタルを活用したこども・若者支援

⑤ 社会資本・まちづくり

インフラ整備・維持管理の高度化
データ活用等によるまちづくり
デジタルを活用した公共事業への理解促進
シェア交通等の促進

⑥ 環境保全

デジタルを活用した環境モニタリング
デジタルを活用した廃棄物の適正処理の推進
デジタルを活用した有害鳥獣対策

『仕事・生きがい』

誰もがどこでも能力を発揮できる社会

① 働き方

多様な働き方の推進
地域の仕事や人材のマッチング促進
魅力発信と二地域居住の促進

② 社会参画

多様性社会の実現に向けたIT支援
県民活動への理解や参加の促進・定着

③ 学習機会

学習活動の充実と情報活用能力の育成
学校教育の情報化に向けた体制整備
こどもの障害に応じたデジタル技術活用の推進
図書館サービスの利便性向上
デジタルを活用した生涯学習の推進
IT分野のリカレント教育の推進

④ 文化芸術・スポーツ

デジタルを活用した文化振興
デジタルを活用した競技支援
学校と地域のスポーツ連携

『産業』

地域経済が活性化している社会

① 産業振興・中小企業

デジタルを活用した意欲的な取組の促進
(起業・創業、新事業創出、連携促進)
中小企業におけるDX推進
デジタル人材の育成

② 農林水産業

スマート農林水産業の活用
次世代に対応した先導的研究の推進
デジタルを活用した生産基盤施設維持管理

③ 建設産業

建設現場等の生産性・安全性向上
デジタルを活用した建設業の魅力発信

④ 観光

観光分野におけるDXの推進
(観光マーケティングなど)

⑤ 物流・交通網

成田空港の東アジア物流拠点化の推進
デジタルを活用した交通マネジメント
地域特性に応じた企業誘致の推進

⑥ カーボンニュートラル

再生可能エネルギー設備等の導入促進
スマートグリッドの推進
カーボンニュートラルに向けた企業振興
脱炭素社会に向けた情報発信

『行政』

スマート自治体を実現した社会

① 行政サービス

行政手続のオンライン化の推進
マイナンバーカードの普及・活用
公金収納のキャッシュレス決済の推進
DX推進のための広報の実施
行政内部のデジタル改革
デジタル人材の確保・育成
市町村との連携及び市町村DXの支援

② データ利活用

分野横断的なデータ連携の推進
オープンデータ等の利活用の促進
行政内部におけるデータ活用の推進

本戦略の
取組の方向性

柔軟に見直し・磨き上げを
繰り返し、目指す姿へ

現在

目指す姿

概ね10年後

推進を支える土台づくり

①意識の醸成・人材育成

②共創の機会の創出

③デジタル技術の活用の環境整備

推進に当たり留意すること

①「人」が主役のDXの推進

②「共に」進めるDXの推進

③実効性の確保

④個人情報の保護と情報セキュリティの確保